

		1年		2年		3年		4年	
DP		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
DP 1 知識・理解	1-1 薬科学領域ならびに人の健康や疾病予防もしくは福祉などに関する深い専門的知識を備えている。	基礎化学 基礎数学 基礎統計学 基礎生物学 統合医療概論 化粧品学総論	物理化学 I 基礎分析化学 有機化学 I 薬用植物学 ★ 基礎生化学 分子生物学 基礎解剖生理学 物理学 ★	物理化学 II ★ 応用分析化学 ★ 有機化学 II ★ 薬物動態学 ★ 製剤フロンティア科学 細胞生物学 ★ 機能生理学 基礎薬理学 食品衛生学 ★ 皮膚科学 健康科学 I	機軸分析学 有機化学 III 天然物化学 薬物送達システム開発論 代謝生化学 ★ 微生物学 ★ 病態疾病学 応用薬理学 環境衛生学 化粧品製剤学 地学 ★	薬品合成化学 免疫学 ★ 腫瘍生物学 脳神経科学 セルフメディケーションの実践 保健食品機能学 医薬品情報学 化粧品開発論 実践化粧品学	バイオメディカル分析化学 未来創薬デザイン論 先端ウィメンズヘルス学 細胞の情報伝達と疾患 臨床検査総論 薬事関係法規 保健食品開発論 ヘルスクエアマネジメントサポート 臨床化粧品学 化粧品と香りの心理学 健康科学 II		
	1-2 研究を遂行するうえで必要となる倫理観を備え、専門的知識の更新と法令遵守の必要性を理解している。								
	1-3 複雑化し多様化する社会を理解するために必要となる豊かな教養を備えている。	創薬入門 初期演習 I 生命倫理学 健康生命薬科学概論	初期演習 II (薬科学への第一歩)				卒業研究 I	卒業研究 II	
DP 2 技能・表現	2-1 研究活動に必要な計画の立案、機器や試薬の使用・管理、データ収集・管理と解析、調査などに関する能力を備えている。	創薬入門	創薬体験学習 I 創薬体験学習 II	物理学実験 ★ 地学実験 ★		プレプロフェッショナル教育			
	2-2 科学者として活躍するために、研究の成果を他者と討論する能力、プレゼンテーションする能力、文章で表現する能力を備えている。	Oral Communication I General Academic English I 情報リテラシー I	Oral Communication II General Academic English II 情報リテラシー II	English for Scientists I	English for Scientists II	Science Communication	English for Scientists III	English Writing	Scientific Presentations
	2-3 医薬品合成、成分分析、薬理・生理活性評価、薬物治療もしくはヘルスクエアなどへの応用において必要な基礎的技術を備えている。		実験基礎 創薬体験学習 I 創薬体験学習 II	基礎有機化学実験 生物・生化学実験	化粧品学実験	分析化学実験 薬理学実験 解剖生理学実験	衛生薬学実験 薬理学実験		
DP 3 思考・判断・態度・志向性	3-1 医療や科学の問題点を発見し、客観的な根拠に基づき論理的・批判的に思考することで自身の考えを提案し、試行錯誤を繰り返しながら問題解決に向けて取り組む姿勢を備えている。								
	3-2 進歩する医薬品や化粧品・医療・環境などの動向を把握し、自らの価値を高めることに努め、生涯にわたって視野を広げてよりよい選択を行う姿勢を備えている。	初期演習 I 健康生命薬科学概論	初期演習 II (薬科学への第一歩)				卒業研究 I	卒業研究 II	
	3-3 次世代を担う薬学研究者の候補となりうる人材や理科教員として後進を育成する意欲と態度に基づいて活動できる。								

必修科目

- アドバンスト医薬品創製コース
- 未来バイオ創薬デザインコース
- ナチュラルメディスン探索コース
- コスメティックスサイエンスコース
- 理科教員養成コース ★